にちなん 議会だより



【今号の表紙】　日南市災害ボランティアセンター運営訓練

主な内容

◆令和７年度決算の概要 ……P２
◆決算審査特別委員会の概要 ……P４
◆委員会審査 ……P７
◆市政を問う一般質問 ……P９
◆審議結果一覧 ……P１６

Vol.71
令和８年
11月15日発行

《発行》宮崎県日南市議会　《編集》広報広聴委員会　〒887-8585　宮崎県日南市中央通１－１－１　TEL(0987)31-1142　FAX(0987)31-1778

第4回定例会

令和7年度 各会計決算を認定

第4回定例会は8月28日から10月2日までの36日間開催され、令和8年度一般会計補正予算や令和7年度日南市一般会計歳入歳出決算など合わせて30件を審議しました。

審議結果については、16ページからの「審議結果一覧」をご覧ください。

令和7年度決算の概要

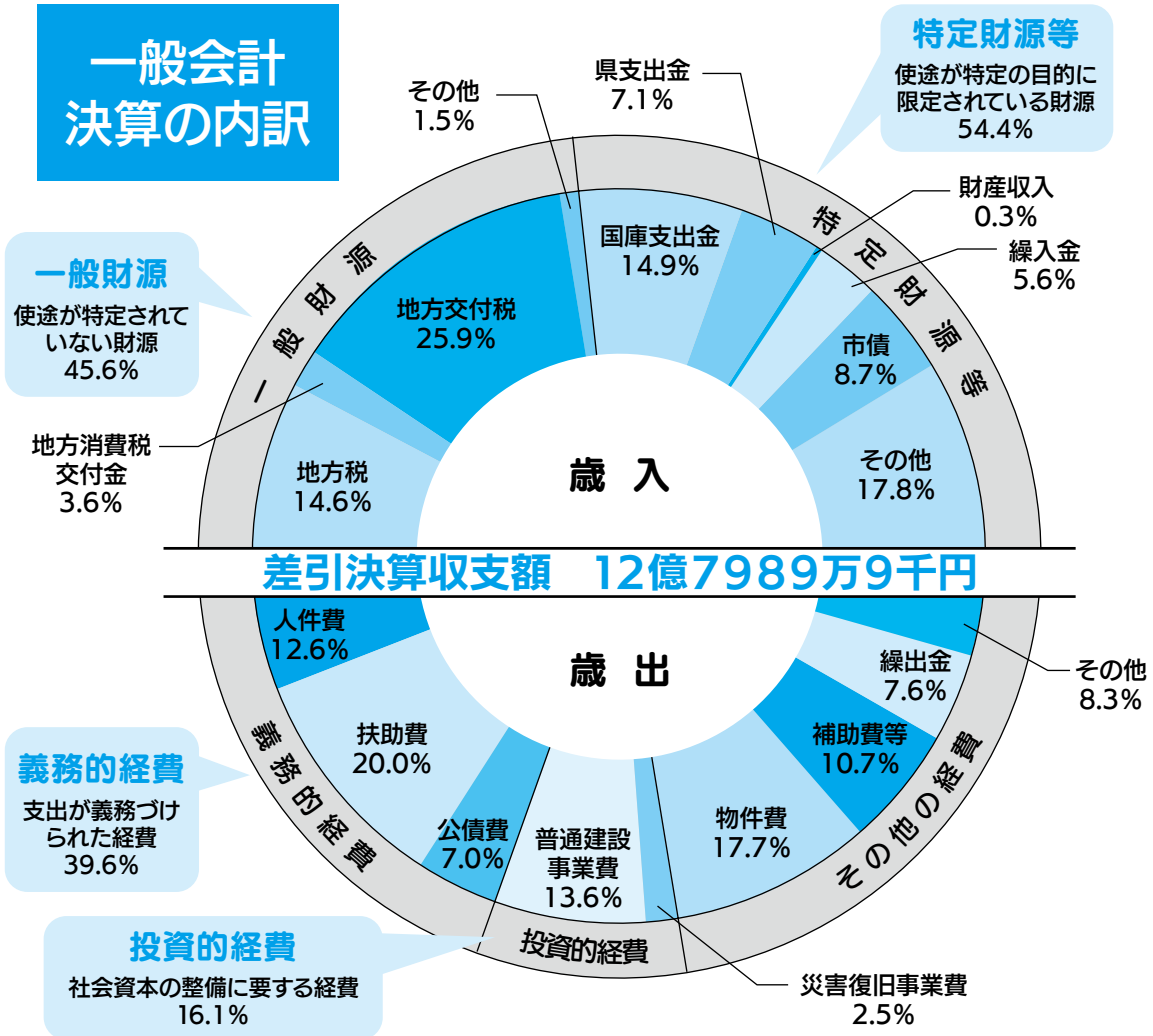
認定第1号「令和7年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算認定11件、決算関係議案4件を、決算審査特別委員会において3日間の日程で審査を行いました。

決算の分科会審査の概要については、4ページ以降をご覧ください。

一般会計は、歳入総額から歳出総額と令和8年度へ繰り越すべき財源を差し引いた6億5712万円が、実質の黒字収支となりました。

財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は、前年度を0・4ポイント下回る93・2%となりました。限られた財源の中で財政規模の適正化を図りながら、重点的・効率的な財政運営に努めました。

一般会計 決算の内訳



決算審査特別委員会

【歳入】

歳入は、前年度に比べ4・8％の増となりました。

これは、地方交付税の増や市債の増などによるものです。

財源の柱である市税は、定額減税の終了による市民税所得割の増や売上増加等に伴う法人税割の増などにより、全体で5・7％の増となりました。

【歳出】

歳出は、前年度に比べ3・8％の増となりました。

これは、市営住宅長寿命化事業の増や南郷町地域振興センター建設事業の増及び、国民スポーツ大会開催準備に伴う体育施設管理費などの増などによるものです。

性質別では、投資的経費が前年度に比べ28・5％の増となりました。

義務的経費では、定額減税補足給付金等一体支援給付事業の皆減や物価高騰対応重点支援給付金給付事業の減、元金償還額の減などにより、3・2％の減となりました。

各分科会における審査状況は、4ページ以降をご覧ください。

令和7年度会計別決算の状況

（単位：千円）

区分			歳入	歳出	差引
一般会計			39,148,616	37,868,717	1,279,899
特別会計	国民健康保険		6,520,772	6,504,423	16,349
	後期高齢者医療		1,070,522	1,062,088	8,434
	介護保険		6,834,107	6,651,680	182,427
	簡易水道		8,417	7,070	1,347
企業会計	病院事業	収益的収支	1,907,611	1,947,122	△39,511
		資本的収支	227,867	236,887	△9,020
	公共下水道事業	収益的収支	1,086,658	1,050,434	36,224
		資本的収支	1,055,471	1,377,800	△322,329
	特定環境保全公共下水道事業	収益的収支	174,954	164,712	10,242
		資本的収支	62,881	106,687	△43,806
	漁業集落排水事業	収益的収支	31,517	26,638	4,879
		資本的収支	32,967	36,490	△3,523
	公設合併処理浄化槽事業	収益的収支	104,478	99,012	5,466
		資本的収支	97,450	110,384	△12,934
	水道事業	収益的収支	1,245,210	1,041,872	203,338
		資本的収支	236,432	896,000	△659,568

※差引額には、翌年度への繰越額が含まれています。
※企業会計の資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などの補てんがされており、現金収支における損失はありません。

用語解説

地方交付税：地方公共団体の財政の偏りを調整する目的で、国が交付するお金です。
市債：大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金です。
公債費：市が、国や金融機関などから借りたお金を返す経費です。
普通建設事業費：通路や学校などの公共公用施設の新・増築などの建設にかかる経費です。
物件費：旅費や消耗品費、委託料などです。
繰出金：一般会計と特別会計、または、特別会計の相互間において支出される経費です。
経常収支比率：地方公共団体の財政構造の弾力性を表しており、人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な収入が、どの程度充当されているかを比率で示しています。比率が低いほど臨時的な経費にまわす財源を確保できることになり、高いほど経常的な経費が財政を圧迫して、財政構造の弾力性が低いということになります。

第1分科会（総務市民部門）

○未来創生課

■歴史資料館整備事業

油津別館の改修工事及び資料展示等を行うための調査設計及び工事請負費に要する経費です。

【質疑の概要】

問　事業費総額は7億円なのか、6億7千万円なのか。

答　全部で6億7千994万円。

○総務課

■コンプライアンス推進事業

市職員のコンプライアンス推進等に要する経費です。

【質疑の概要】

問　研修への参加状況はどうか。

答　4回開催し、延べ167人が参加している。

問　公益通報や相談件数実績は。

答　1件もない。窓口があることで相談しやすい環境となる。

○地域自治課

■エリア9強化事業

市内9地区の地域連携組織が自主的に実施する活動を支援し、地域活性化及び住民自治の推進を図るための経費です。

【質疑の概要】

問　額はどのように決めているか。

答　補助金交付要綱で世帯数に応じた額を定めている。例えば世帯数の最も多い地域は169万円となる。

問　どのように使われているのか。

答　青パト活動や各地区のイベント、地域の祭りなど。

○危機管理課

■小規模災害復旧事業

台風、集中豪雨等による小規模災害の復旧事業への一部補助金です。

【質疑の概要】

問　今回の大雨で土曜日に地区で対応したがその場合はどうか。

答　事前に状況確認等が必要となるため、除去後は使えない。



委員会審査のようす

第2分科会（文教厚生部門）

○健康増進課

■地域を担う看護人材育成事業

日南市における看護師等の確保及び資質の向上に資するため、将来市内で看護師等の業務に従事しようとする方に修学資金の貸与をする経費です。

【質疑の概要】

問　貸付をしたことによって、看護師等の確保や資質の向上にどのような成果が出ているのか。

答　現在まで貸与中の方を含め8人いる。うち4人は貸与が終了し、市内の病院に看護師として勤務している。

問　卒業後の条件は何かあるのか。

答　卒業後は4年間勤務することが条件になっている。

○学校教育課

■めざせ小村寿太郎国際塾事業

小学校児童（5・6年生）を対象に、小村寿太郎侯を顕彰し、国際感覚を磨き、国際社会に適応できる人材の育成と、語学力向上のために開設した国際塾の経費です。

■将来を担う次世代育成事業

キャリア教育を推進するためのコーディネーターの配置、小中学校の全国大会等出場激励金に要した経費です。

【質疑の概要】

問　国際塾や処平塾等の市塾の成果（必要性）や見直しについて問う。

答　国際塾、処平塾等の市塾の必要性や今後の見直しについては内部で協議している。国際塾は例年30人程度の小学生が参加している。参加した子どもたちのその後のキャリアを追い、効果分析をしていきたい。市塾の中には人数の集まらない塾もあるので、分野を変更する等の見直しを検討している。



委員会審査のようす

第3分科会（産業建設部門）

○農政課

■農業次世代人材投資事業

青年の就農定着を図るため、就農後3～5年間の範囲で新規就農者等を支援するための交付金です。

【質疑の概要】

問　事業の効果をどのように分析しているか。

答　15年続く事業で、これまで年間4人から6人が就農している。就農予定者が作成する5年間の営農計画を関係機関で協議し、事業認定している。一部、離農者があるものの、この制度があることで、新規就農者の確保ができている。

問　金額の縛りがあるのか。

答　5年後に、経費を引いて年に240万円の収益をあげないといけない。

問　就農継続への支援はどのように行っているのか。

答　農業再生協議会の担い手部会を月1回開催し、JAや県、市の関係者とで密に話し合いをしている。

○観光・クルーズ課

■にちなん観光周遊バス運行事業

観光特急「海幸山幸」の運行に合わせて、南郷の観光地を巡る観光バス「日南（ひな）めぐり号」の運行を支援しました。

【質疑の概要】

問　事業は廃止になったという説明であったが、その経緯は。

答　ダイヤ改正による「海幸山幸」の停車時間短縮に伴い、利用者も減少したことから、令和7年6月に「日南めぐり号」は廃止となった。

問　「海幸山幸」が改装になるという報道があったが、新たな観光の展望が開けるのではないか。

答　そのような期待ももっており、ミニツアーのような企画の検討も行っていきたいと考えている。



委員会審査のようす

～議員と気軽にお話しませんか～

議員と意見交換会

市民の皆様と気軽に意見交換を行い「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の団体等からのお誘いや要請があれば、出前による市民と語る日南市議会を行います。

対　　象：市内の2名以上の団体等
開催場所：市内でできる場所であればどこでも可能です。お申し込みの団体で確保してください。
開催日時：議会日程等で開催できない期間がありますので、第3希望までお知らせください。
お申し込みいただいてから、調整により決定させていただきます。
※開催時間は、概ね1時間程度です。



テ　ー　マ：お申し込みの団体で、意見交換会のテーマをお決めください。
申込方法：開催希望日の1か月前までに、日南市議会事務局（℡：31-1142）にお電話でお申し込みください。

一般会計補正予算の概要

令和8年度日南市一般会計補正予算が提案され、補正額は8億9941万2千円で、補正後の予算総額は381億8908万8千円となりました。

国の補正予算による重点支援地方交付金を活用し、LPガス料金上昇の影響を受けている消費者を支援するために要する経費、台湾との経済交流や企業誘致に要する経費、（仮称）油津ICの開通を見据えた堀川周辺の賑わい創出と市内宿泊客の誘客に要する経費、大雨等によりたびたび通行止めとなる鵜戸参宮線の代替ルートの可能性調査に要する経費、また、令和8年8月25日に第一審判決が言い渡された損害賠償及び国家賠償等請求事件に対し、速やかに控訴を提起するため、引き続き顧問弁護士に控訴代理人として委託する経費等の補正を行いました。

主な事業については、7ページからの委員会審査の概要をご覧ください。

報告案件

■専決処分の承認を求めることについて

令和8年8月25日に第一審判決が言い渡された損害賠償及び国家賠償等請求事件に関し、供託する必要が生じたため、1億9000万円を補正したものです。

可決された主な条例

■日南市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

■日南市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例

日南市特別職報酬等審議会から答申を受け、議員報酬及び特別職の給料の額について所要の改正を行うものです。

【改正内容】

（現行）

議員報酬	
議長	月額39万7千円
副議長	月額34万1千円
議員	月額32万7千円
給料月額	
市長	78万3千円
副市長	63万8千円
教育長	54万5千円

（改正後）

議員報酬	
議長	月額37万4千円
副議長	月額35万9千円
給料月額	
市長	82万1千円
副市長	65万6千円
教育長	57万1千円

（施行日）

議員報酬	令和9年4月26日
特別職給料	令和9年4月1日

■日南市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律が公布され、住宅借入金等特別税額控除適用期限の延長及び固定資産税の免税点の見直しのほか、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

①住宅借入金等特別税額控除適用期限の延長

所得税の住宅借入金等特別税額控除の適用者について、所得税から控除しきれなかった額を、控除限度額の範囲内で個人市民税から控除する措置について、控除の対象となる入居の期限を令和7年から令和12年までに5年延長する。

②固定資産税の免税点の見直し

令和9年度以後の固定資産税について、家屋及び償却資産に係る免税点を引き上げる。

（現行）

家屋	20万円
償却資産	150万円

（改正後）

家屋	30万円
償却資産	180万円

（施行日）令和9年4月1日

■日南市初期夜間急病センター条例の一部を改正する条例

日南市初期夜間急病センターの診療日と診療時間を変更したいので、所要の改正を行うものです。

【改正内容】

（現行）

内科	
診療日	毎日
時間	午後7時から午後10時
小児科	
診療日	日・祝・年末年始
時間	午後7時から午後10時

（改正後）

内科	
診療日	土・日・祝・年末年始
時間	午後7時から午後9時
小児科	
診療日	日・祝・年末年始
時間	午後7時から午後9時

（施行日）令和9年4月1日

総務市民委員会の審査概要

◇JR日南線利用促進対策事業【326万1千円】

日南駅駅舎屋根の雨漏り等修繕、飫肥駅に設置している公衆電話ボックス解体工事等に要する経費です。

【審査の内容】

問 駅舎は市が管理しているのか。

答 北郷駅、日南駅、南郷駅は市が管理している。他の駅はJRが管理している。

問 将来を考える会議負担金は、人の動きを調べる事業か。

答 どういった人が利用しているのか、沿線の周りの人がどのくらい利用しているのか、各駅の状況をデータ化し、基礎資料を作成するもの。

◇特定空き家等対策費【50万円】

特定空き家の解体費用の一部を助成する経費です。

【審査の内容】

問 特定空き家等対策事業についてはどのような方法で広報を行うのか。

答 特定空き家を解体するには経費がかかるため、この補助金を使っていただきたい。広報の仕方は今後考えていく。

問 特定空き家は何件ぐらいあるのか。

答 現在、19件。

◇墓地管理及び整備事業【213万円】

上城霊園の一部崩落した法面を修繕するために要する経費です。

【審査の内容】

問 どのような工事を予定しているのか。

答 現在、ブルーシートで覆っている部分にモルタル吹きつけ工事を予定している。

◇消防施設器材整備事業【1397万2千円】

県道市木・南郷線の拡張工事に伴う、防火水槽の移設に要する経費です。

【審査の内容】

問 移設が終了して、埋設するのか。

答 新設の防火水槽を設置してから、既存の防火水槽を撤去することになる。

問 場所を移設することにより不具合は起こらないか。

答 既存の防火水槽20立方メートルから40立方メートルになる。近くに消火栓もあり、併合して活用することになるため、支障はない。

文教厚生委員会の審査概要

◇地域子ども・子育て支援事業【914万2千円】

国基準変更等に伴う教育・保育施設の運営支援に要する追加経費です。

【審査の内容】

問 「こども誰でも通園制度」事業給付金の追加が提案されている。新事業であるが、実績と課題は。

答 7月現在で、実利用人数42人、延べ72人で151時間の利用があった。徐々に利用者が増えている。1月の利用限度時間が10時間であることが、使いづらいという声もある。また、システムに登録しての申込みなので、受け入れ施設の確認が大変だという声もいただいている。

◇体育施設管理費事業【1100万円】

多目的体育館アリーナ空調のユニットコイルの取替えに要する追加経費です。

【審査の内容】

問 ユニットコイルを交換するに至った経過は。

答 今回の交換する機器は、家庭用エアコンに例えると、室内機に当たり、昭和62年の体育館建設時に設置されていた。令和5年に使用可能であることを検査確認して、令和7年度に室外機を取り付けた。令和8年の3月の完成後に、3機のうち1機の水漏れが判明した。溶接修繕したが、内部の溶接できない部分が広範囲のため、交換するに至った。今年度末に完了する予定である。

問 今回のユニットコイルを交換する機器は、昭和62年設置の物なので、室外機設置時に機械全体を替えた方がよかったのではないか。

答 全て替えると、5億円以上かかる。事前検査で使えることが判明したので、既存の機器を活用した。今回の取替で3機が稼働するようになれば、26度～28度の通常の状態になると想定している。



所管事務調査で現状を確認

産業建設委員会の審査概要

◇日本三大！堀川運河観光誘客事業（東九州道ストック効果）　【1300万円】

東九州自動車道ストック効果最大化プロジェクトの一環として、本市に宿泊される方を対象にお買物券を配布する「ひなまちクーポン支援事業」及び堀川運河への観光誘客を目的にイベントを開催する「ひなまち賑わい創出事業」を補助するための経費です。

【審査の内容】

問　支援の時期を問う。

答　11月と3月の2回である。

◇鵜戸参宮線代替ルート可能性調査事業　【1000万円】

市道鵜戸参宮線における災害時の通行止めの解消を目的とした道路整備可能性調査に要する経費です。

【審査の内容】

問　調査の時期を問う。

答　速やかに動いていきたいと考えている。業者は指名審査委員会で決定するが、コンサルタントでないと難しいと思う。

◇日南市LPガス料金負担軽減事業（物価高騰対応重点支援）　【3073万7千円】

中東情勢等に伴うLPガス使用料の上昇により、影響を受けている市内のLPガス消費者を中心に、LPガス販売事業者を通じた使用量の値引き等を行うことにより、その負担軽減を図るものです。

【審査の内容】

問　LPガス料金負担軽減事業の補助対象者を問う。

答　一般消費者については、1世帯あたり1000円の支援で1万5035世帯の見込み、事業所については、1万円を上限とし、970事業所の見込みで予算を計上している。支援金を給付するのではなく、かかった分のガス料金から支援分が差し引かれる仕組みとなる。

◇農業農村施設管理事業　【389万2千円】

下方地区の前鶴頭首工において、鋼製ゲート本体の倒伏が困難となり、その原因が油圧シリンダーであることが判明しました。その油圧シリンダーの更新にあたり、二級河川細田川の管理者である日南土木事務所と協議資料作成のために要する経費です。

知ってますか？　あなたの声を市政に届ける「請願」

「公園をきれいに整備してほしい」「○○制度をもっと使いやすくしてほしい」など、日々の生活の中での気づきや要望を、直接議会に提出できる制度が**「請願（せいがん）」**です。

請願の３大ポイント

- **誰でも提出可能**：年齢問わず、どなたでも提出できます。
- **議員の紹介が必要**：提出の際、１人以上の紹介議員の署名が必要です。
- **本会議で審査**：受理された請願は、議会で正式に審査し、採択・不採択を決定します。

※詳しい提出方法などは、議会事務局までお問い合わせください。

インターネットでも議会がご覧いただけます！

本会議のようすは、生中継しています。また、過去の映像はインターネットで録画配信しています。下記のＵＲＬ、ＱＲコード、日南市議会ホームページからアクセスしてください。

https://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/

また、一般質問のある本会議の前日には、日南市公式ＬＩＮＥにて配信のお知らせをしますので、こちらもぜひご活用ください。

市政を問う！一般質問

令和８年第４回定例会における「市政に対する一般質問」は、９月９日、１０日、１１日の３日間行われ、１３人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。
また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。
詳しくは、日南市議会事務局（電話:0987-31-1142）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

1	黒部　俊泰　議員	〔ハラスメント防止条例について、ユニバーサル社会の発展について、子育て支援について、医療的ケア児支援法の改正を踏まえた切れ目のない地域支援体制の構築について、教育について〕
2	柿原　聡子　議員	〔外国籍住民・外国人労働者の受入れを巡る問題について、庁内で使用するＵＳＢについて、投票したい希望を叶える方法について、乱杭野の風力発電について〕
3	坂元　啓一　議員	〔中部病院移転問題等について、新工業団地問題について、観光振興計画について、トレイルランニングについて、本市水産業について、アクアポニックスについて、学校教育問題について、南郷図書館の冷暖房設備について〕
4	井福　秀子　議員	〔高市首相の政治姿勢について、台湾の半導体企業誘致促進事業について、熊本地震を教訓にした小中学校体育館の空調設備について、空き家、空き地の枯草の放置について、楠原市営住宅裏の元職業訓練校の管理について〕
5	鈴村かずえ　議員	〔国家賠償判決について、中部病院について、住環境について、サーフィン観光について、国スポ・障スポに向けた課題について〕
6	北山みゆき　議員	〔住みたい・住み続けたいまちづくりについて、安全・安心なまちづくりについて〕
7	富土　洋一　議員	〔災害時の避難について、災害発生時の観光客等への対応について、被災者への心のケアについて〕
8	平　　剛典　議員	〔災害について、上下水道について、市内の活性化について、スポーツ振興について、市営アパートについて〕
9	小玉　弘明　議員	〔森林伐採の管理について、日南市立中部病院の計画について、国定公園の建造物について、中学生の制服について、水道配管破損状況について〕
10	中尾　貞美　議員	〔飫肥城下町の観光の充実について、小村寿太郎侯事業の推進について、五百禩神社の庭園について、飫肥公民館施設の充実について、分収造林事業の推進について、道路、河川整備事業の推進について、斜面対策工事の推進について〕
11	濱中　武紀　議員	〔本市のまちづくりについて、市の財政等について、公共施設について、医療体制について〕
12	杉尾麻起子　議員	〔観光振興対策について、公共施設について、地域医療について、生活道路について、平和の尊さについて〕
13	影山　逸郎　議員	〔外国人材政策について、公共施設の維持管理について、人口減少対策について、東九州自動車道について〕

医療的ケア児　ケア者支援について



公明党
日南市議団
黒部 俊泰

医療的ケア児支援法の改正を踏まえた切れ目のない地域支援体制の構築について

問 改正法に明記された「在宅での夜間ケア支援」を実現するため、夜間訪問看護の体制強化や、ショートステイ専用床の確保に向けた緊急手当を行うべきではないか。

答 関係機関とも連携を図りながら、昼夜問わず安心して過ごせる環境づくりに、取り組んでいく。

公立小中学校体育館の空調設備設置について

問 整備方針の進捗を問う。

答 熱中症のみならず、災害時における避難所としての両面から、重要かつ喫緊の課題であると認識している。まずは、警戒レベル4で開設する7か所を、優先的に整備する必要があると考えているので、事業化に向けた準備を早急に進めていくこととしている。

公立小中学校のトイレ洋式化について

問 大堂津小学校のトイレ洋式化が遅れているのではないか。今後の整備方針等を問う。

答 現在の整備率は24・0％で、市平均の56・1％と比較しても低い水準に留まっている。同様に飫肥小、細田小、榎原小、榎原中も大変低い水準になっており、これらの学校についても、可能な限り早期に整備できるよう努めていく。

フリースクール利用者支援について

問 生活に困窮されている方への支援について、調査・研究の見解を問う。

答 大分県は県の補助を基に、市町村として補助をしていることから、今後は県にも要望していきたい。



トイレ洋式化がスピードアップする大堂津小学校

国の問題だからと楽観視することなかれ



無会派
柿原 聡子

庁舎内で使用しているUSBについて

問 陸上自衛隊の極秘情報を扱う機密システム端末で、中国系ウイルスに感染したUSBが使用されていた。庁舎内で使用されているUSBの管理体制について問う。

答 情報セキュリティ管理者の承認を得たもののみ使用を許可、鍵付きのキャビネットで保管、ウイルス対策ソフトによるウイルス監視、資産管理システムによる操作履歴記録などの対策を講じている。

外国籍の不動産取得による安全上のリスクについて

問 国家情報法や国防動員法などの法制度が存在している国がある。港湾や通信インフラ等の重要施設周辺における外国人の不動産取得状況について、国や県、その他関係機関と情報を共有する仕組みはあるのか問う。

答 重要土地等調査法では、国籍等を記載する必要があるが、港湾や通信施設等の周辺が一律に対象となるものではない。同法の個別届出が市へ共有される仕組みはない。

投票したい希望を叶える方法について

問 身体が不自由で投票所に行くことが困難な方のために、オンデマンド型移動期日前投票所を導入する考えはないか問う。

答 他自治体の実証実験や導入事例を注視しながら、調査・研究していく。

乱杭野の風力発電について

問 今後の方向性について問う。

答 経済状況の変化の影響で計画は中断。令和8年度中に計画見直しの検討を行い、令和9年度には今後の方針を示したいとのことである。



オンデマンド型移動期日前投票所
（北海道砂川市の事例）

スピード感のある行政を望む



無会派
坂元 啓一

南郷図書館の空調機故障について

問 冷房設備が悪くなるまでの経過は。

答 南郷図書館がある南郷ハートフルセンターの生涯学習館には、2基の空調機があり、この内、今年度、取替改修工事を予定している1基が6月に故障し、残る1基で稼働していたが、それも7月に故障した。

問 今後の対策は。

答 今年度、改修を予定している1基については、6月に発注したが完成までに8か月程度かかるため、年度末の完成を予定している。

中部病院移転問題について

問 中部病院の移転候補地をふまえた議論はどうだったのか。

答 3つの議題について検討された。1つ目は、地域で対応する疾患の明確化と、他の地域との連携の必要性が示された。2つ目は、将来的な両院の医療機能について、県立日南病院は急性期に特化し、中部病院は回復期を中心に担っていくこととした。3つ目は、中部病院が移転する場合の移転候補地について、診療や救急運用等における緊密な連携などの観点から、県立日南病院の隣接地が最適であるとの意見でまとまった。

新工業団地問題について

問 いまだに地権者への単なる説明だけで終わっている理由は。

答 まずは全ての地権者の方から、事業同意をいただくことが必要であり、現在、営農継続を希望される地権者の方々に対して、丁寧に、そして慎重に、代替地を含めた個別協議を行っているところで、変更を申し出られた方には、再度新たな代替地の提案をしているため。



南郷図書館のようす

高市首相の政治姿勢について



無会派
井福 秀子

高市首相の政治姿勢について

問 高市首相は、「持たず、作らず、持ち込ませず」という非核三原則を堅持するとは決して言わない。市長は、どう思われるか。

答 市長としての見解を述べることは差し控えるが、本市では、平成22年に「日南市非核平和都市宣言」を制定しており、日本国憲法の理念のもと、非核三原則を遵守し、広島、長崎の惨禍を繰り返させてはならないと考えている。

台湾企業誘致促進事業について

問 宮崎セミナー2026は台湾の半導体企業の誘致を図ることを目的に、セミナーへの参加企業を募るのか。

答 宮崎セミナー2026では、半導体関連企業が多く集積している台湾の新竹市において、セミナーに参加する台湾企業との商談会を予定している。

問 宮崎セミナーに参加する本市の参加者はどんな人たちか。

答 市からは、市長と職員2人、民間からは、市内2事業所、4人の参加を予定している。

熊本地震を教訓にした小中学校体育館への空調整備について

問 小中学校の体育館にエアコン・クーラーが設置されているところは何校あるのか。

答 1校もない。国の補助事業を活用し、令和13年度までに空調設備が100％になるよう努める。

枯草対策について

問 空き家、空き地の枯草は放置すれば、大火災になりかねない。枯草除去が進まない要因は何か。

答 所有者不明や費用の面など考えられるが、明確には把握していない。



住宅密集地の空き家の雑草

安心して暮らせる日南市へ



自由民主党
日南市議団
鈴村 かずえ

国家賠償判決について

問 市長・組織としての責任を問う。

答 主張が認められなかったことは遺憾である。適切な事務処理を行っており、責任はないと考えている。

問 この訴訟にかかる費用の総額は。

答 1009万7072円。今後は弁護士の事務経費、市職員旅費、裁判終了時に弁護士報酬が発生する場合もある。

問 当該建築物の今後の取り扱いは。

答 県から施主に原状回復命令が出ている。今後撤去されると考える。

中部病院移転について

問 市民の理解は得られているのか。

答 市の方針を定めて行く段階で意見を伺う機会を設けるなど、丁寧に説明する必要があると考える。

問 新設には莫大な費用がかかると考えるが、県立日南病院との統合の考えはないか。

答 2病院の統合については協議項目に上がっていない。

住環境について

問 勧告から数年経過した特定空き家が、隣接する民家に崩落する状態は命令に移行すべきではないか。

答 近隣住宅への被害が生じる事案は命令の措置を講じていきたい。

問 松原団地の鳩被害による相談がいまだに続いている。ネット掛けは早急にすべきではないか。

答 第8アパートのネット設置を本年中に行い、残りの3棟は鳩の飛来状況を確認して設置予定。

サーフィン観光について

問 日南市の素晴らしい地域資源である海と波を活用した観光に力を入れる考えは実行されるのか。

答 全国でも屈指のサーフィンスポットであり、トイレ整備等、現在関係各所と調整を図る状況である。



移転候補予定地とされる県立日南病院横の土地

住み続け・選ばれるまちづくりの推進を



立憲民主の会
北山 みゆき

住みたい・住み続けたいまちづくりについて

問 本市で職員の確保が厳しい状況にあると聞いているが、この状況への認識を伺う。

答 市民サービスを安定的に提供していくためには、必要な人材の確保が必要である。そのために、若い世代から選ばれる職場づくりや職員がやりがいをもって能力を発揮できる職場環境の充実に努めたい。

問 人口減少の原因の一つに、女性や若者が地方を出て、帰ってこないことがあるとされている。このことへの方策を伺う。

答 若い世代への移住支援金制度や農業分野での女性が働きやすい整備への補助制度などを創設した。市内企業とも連携し、若い世代や女性のニーズを捉え、暮らし、仕事の両面から選ばれるまちづくりに取り組みたい。

問 本市で学ばせたいと思える学校のハード面の改善について伺う。

答 安全性や快適性を図ることが、重要だと認識している。本市で学ばせたいと感じていただけるような魅力ある学校環境の整備に努める。

安心・安全なまちづくりについて

問 福祉避難所への課題を伺う。

答 人員確保や物資備蓄、機材確保、感染予防対策などが挙げられる。協定を締結した施設と協議を重ね、課題解決に取り組む。

問 避難所体育館の空調整備の部局を越えた取組への見解を伺う。

答 空調整備を学校施設の課題とせず、全庁的な連携体制のもと、国・県の財源を活用し、早期整備を推進する。



老朽化が進む学校設備

災害時の避難と心のケアについて



自民党
令和の会
富士 洋一

災害時の避難について

問 車中泊避難に対して何か対応策を考えているか問う。

答 国は、在宅や車中泊で避難生活を送る避難者が発生していることを受け、災害対策基本法を改正し、避難所以外の場所の配慮が、努力義務として規定されている。

問 車中泊避難の運営のマニュアル策定の予定はあるのか問う。

答 現在はない。延岡市が取り組んでいるので、注視していく。

災害対応用物資について

問 災害対応用物資が行き渡っていない地域への対応について問う。

答 自治体、民間事業者等の支援を受けながら、迅速に提供できるよう対応していく。

問 アレルギー対応食、ミルク、離乳食、介護食等がない場合はどう対応するのか問う。

答 市も備蓄しているが、数量には限りがあり、他自治体及び関係機関との協定等を活用し、物資の確保に努めていく。

市外、旅行者や観光客について

問 大規模災害時の避難方法について問う。

答 ハザードマップを公開している。市内各所には避難場所への誘導看板を設置している。迅速な避難情報と安全な避難誘導に努めていく。

問 観光地だけでなく市内にも看板等掲げることはできないか問う。

答 看板については、更新や必要と思われる箇所への追加対応を行い、避難所の周知に努めていく。

市民の心のケアについて

問 災害時に前向きに復興するため、市民の心のケアが大事だと思うが、何か考えているか問う。

答 被災者一人ひとりの状況に応じた心身の健康支援に努めていく。



日南総合運動公園の防災立て看板

スポーツ振興で観光経済を動かしていく



自民党
令和の会
平　剛典

スポーツ振興について

問 1年後には本市でも国スポ・障スポが開催される。大会の成功はもちろんのこと、大会終了後にも、合宿や大会の周知を行い、今後20年30年を見据え、スポーツ日南を創り上げていただきたい。

答 本市の競技施設は貴重な財産である。大会を通じて高まる注目度等を活かし、積極的な誘致活動を考えている。

問 日南市コンベンションセンター的な機能を設立し、合宿等を一括受け入れできるようにするのも一つの手だと思う。そして10か年レガシー計画等でスポーツ交流人口を継続的に増やしたり、日南シーサイドフェスティバル開催など、大会終了後を日南市の「スポーツ交流誘致元年」と改めてはどうか。

答 プロジェクトチームなり、窓口の設置等を検討していく。

つわぶきハーフマラソンの出場条件について

問 現在の出場条件に「着ぐるみや仮装、顔を覆うなど走行に影響のある服装での走行は認められません」と書かれているが、市民の要望を受け入れ、文言を消していただくことはできないか。

答 日本陸上競技連盟から認定を受けた公認コースとなっており、競技性の高いレースと位置づけ、仮装での走行は認めないこととしている。

問 一般枠はそのまま維持し、別枠で「マラソン登録の部」を設ければ不可能ではないと思う。そして競技性を維持し、もっと市民に愛される大会になってほしいと思うがどうか。

答 実行委員会等で図りながら、今後も大会を進めていく。



国スポ障スポセーリングリハーサル大会のようす

日南市に来ていただく魅力ある街づくり



自民党
令和の会
小玉 弘明

森林伐採の管理者について

問 伐採及び伐採後の造林の届出書などの、管理について伺う。

答 伐採計画書や造林計画書など必須提出のものが8種類、共有林に関する誓約書や伐採旗などの状況に応じて必要となるものが5種類ある。なお、文書保存期間は10年と定めている。

問 届出書の保管期間の延長について伺う。

答 紙媒体による保存期間は10年と定めているが、記録の重要性に鑑み、届出書類の全てを電子データ化し、恒久的に保存・活用できる体制の整備に向けて、速やかに取り組む。

日南市立中部病院の計画について

問 県立日南病院を中心とした県南地域の公立病院のあり方検討委員会について伺う。

答 第一回が7月6日、第二回が8月25日に開催され、課題の整理・検討が進められた。第二回の協議で出された課題は、①地域で対応可能な疾患や対応困難な疾患の切り分けと他地域との連携。②医療資源が限られる中での救急・急性期対応。③両院の役割分担後の経営状況、などがある。

中学生の制服について

問 日南市が中学生の統一制服を導入して、3年が経過したが検証はされたのか伺う。

答 これまでの運用の中で、具体的に大きく3つの効果が現れている。第一に「機能性の向上」、第二に「経済的負担の軽減」、第三に「多様性の配慮と選択の自由」があげられる。



杉山の風景

飫肥城下町の観光の充実について



自民党
令和の会
中尾 貞美

旧高橋源次郎家の蔵等の充実について

問 旧高橋源次郎家の補修はどのような状況か。

答 一部が倒壊しており、周囲の板塀の修繕は早急に行う。

飫肥服部植物研究所のコケの発信について

問 飫肥服部植物研究所では、PR作品の展示をどのように進められているのか。

答 関係団体と連携しながら、研究所のPRを継続し、来訪促進に繋げる。

小村寿太郎侯事業の推進について

問 顕彰祭に対して、今後、市から助成金は考えられないか。

答 飫肥地区自治会等の皆様と、意見交換をしていきたい。

飫肥公民館施設の充実について

問 飫肥公民館の体育館は雨漏りがする。改修計画はないのか。

答 雨漏り対策については検討する。

分収林伐採計画について

問 年間計画伐採数は増やせないか。

答 市有分収造林の入札・公売は年1回から2回に増やした。

道路・河川整備事業の推進について

問 二級河川つづら八重川の護岸の崩壊について、対策工事はされるのか。

答 河川管理者である日南土木事務所にお聞きしたところ、経過観察を行い、必要に応じて対策工事の予算要望を行っていくとのこと。

問 市道通水札ノ尾線の拡幅工事は、どういった状況か。

答 豪雨などにより法面の一部にクラックが発生したため、改良工事を打ち切っている。今後は事業計画を見直し、対策工事に着手したい。



旧高橋源次郎家の板塀の破損状況

持続可能なまちづくりの実現を



自民党
令和の会
濱中 武紀

市のまちづくり計画等について

問 計画中のコンパクトシティについて、今後のスケジュールは。

答 計画については、12月議会で説明し、その後、住民説明会を開催し、計画の内容を説明する。

問 買い物難民と呼ばれる方々への支援策は。

答 移動スーパーの未巡回地域など、地域の実情に応じた支援策の構築を研究する。

問 国道220号が通行止めとなった場合の迂回路整備は。

答 沿線住民の命を守る道路として必要性は認識しており、今後、市道富土郷之原線の県道昇格に向けて粘り強く要望していく。

市の財政等について

問 市の予算について適正規模の運営をすべきでは。

答 行政需要や住民ニーズの状況を踏まえ、持続可能な財政運営に努める。

公共施設について

問 公共施設等総合管理計画の進捗はどうか。

答 令和7年度末実績として、達成率は83・8％の見込みで目標達成は困難な状況。

問 用途廃止施設の売却等の検討はしないのか。

答 維持管理経費等の削減効果を得るため、売却や多額の解体費用を回避するため無償譲渡なども検討する。

公立病院について

問 中部病院の在り方、移転等については、建設コストを抑えることも念頭に考えられないか。

答 現在、行われているあり方検討委員会で行政としての意見を述べていく。



日南市立中部病院

施策から価値へ！



自民党
令和の会
杉尾 麻起子

観光推進対策について

問 不採算路線として切り捨てられる日南線がないように、観光客の路線として定期的にSLを運行できないか。

答 現時点では、走行の可否の判断ができないが、研究していく。

問 亜熱帯作物支場の跡地利用について、市としての利活用を考えているのか。

答 再編された場合の跡地利用については、県より具体的な提案はないが、様々な視点を持って、県と協議していく。

問 亜熱帯作物支場を活用して、生産・加工・販売まで一本化して取り組み、加工場などについては、工業団地への誘致はできないか。

答 一本化に取り組むことは、跡地活用の一つの手段として非常に有効と考える。地域経済の活性化に資する最適な利活用について協議していく。

生活道路について

問 市道には、アンダーパスがあるのか。

答 南郷地区の西町伝ケ崎線で、アンダーパスがあることを把握している。

慰霊碑の管理体制について

問 慰霊碑の管理が難しくなっている。9地区にある慰霊碑を1つに統合できないか。例えば文化センター横に設置し、子ども達への平和教育も兼ねることができるがどうか。

答 慰霊碑の移設に関する国の事業や補助制度について研究し、遺族会と協議を重ねながら、最適な慰霊碑管理のあり方を検討していく。



市道西町伝ヶ崎線アンダーパス

外国人材活用と社会動態の改善について



自民党
令和の会
影山 逸郎

労働者不足対策の外国人材の活用について

問 外国人材の依存による雇用リスクの対応について取組を伺う。

答 外国人材の受入れは、人手不足への対応として重要で過度な依存は雇用・産業リスクに繋がる。人材確保が困難となった場合、外国人材の受入人数だけを増やすのではなく、産業ごとの依存度や人財確保の状況を把握し、外国人材、日本人材、省力化等を組み合わせた持続可能な地域産業の人材確保策を研究する。

多目的体育館の空調について

問 空調の運転開始時間を30分程度早めるなど運用による検討はできないか伺う。

答 空調設備を作動してから、適正温度になるまでの時間は外気温の影響を受け、特に夏場の猛暑日などにおいては一定の時間を要している。現在、機器に一部不具合を生じ、完全な状態でないため補正予算を計上し修繕を予定しており、改善策について検討を進めている。

人口対策における社会動態の改善を目指した施策について

問 転出を抑えて転入を増やすため短期大学の誘致・創設について伺う。

答 短期大学の誘致・創設は、若年層の流出抑制と転入増加の効果が期待できる。一方で市からの莫大な初期投資と継続的な運営費支援など課題も多い。特に本格的な18歳人口の減少期を迎える中で短期大学では、規模拡大から新分野へ再編するなど大きな転換期を迎えている認識もある。今後、誘致・創設の有力な情報があれば必要な仕組みづくりを検討したい。



空調が完備された多目的体育館

審議結果一覧

※　令和８年第４回定例会の審議結果を掲載しております。

番　号	議　　案　　名	審議結果	
		委員会	本会議
報告第１９号	令和７年度日南市健全化判断比率の報告について	－	終　了
報告第２０号	令和７年度日南市公営企業資金不足比率の報告について	－	終　了
報告第２１号	専決処分の承認を求めることについて	－	原案承認
認定第１号	令和７年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第２号	令和７年度日南市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第３号	令和７年度日南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第４号	令和７年度日南市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第５号	令和７年度日南市病院事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第６号	令和７年度日南市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第７号	令和７年度日南市公共下水道事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第８号	令和７年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第９号	令和７年度日南市漁業集落排水事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第１０号	令和７年度日南市公設合併処理浄化槽事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認定第１１号	令和７年度日南市水道事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
議案第７１号	令和７年度日南市公共下水道事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決	原案可決
議案第７２号	令和７年度日南市特定環境保全公共下水道事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決	原案可決
議案第７３号	令和７年度日南市漁業集落排水事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決	原案可決

番　号	議　　案　　名	審議結果	
		委員会	本会議
議案第７４号	令和７年度日南市水道事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決	原案可決
議案第７５号	令和８年度日南市一般会計補正予算（第６号）	原案可決	原案可決
議案第７６号	令和８年度日南市介護保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決	原案可決
議案第７７号	令和８年度日南市漁業集落排水事業会計補正予算（第１号）	原案可決	原案可決
議案第７８号	「（仮称）油津歴史資料館改修建築主体工事の請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議案第７９号	日南市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案否決	原案可決
議案第８０号	日南市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第８１号	日南市税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第８２号	日南市消防団員の定員、任免、服務、給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第８３号	日南市初期夜間急病センター条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第８４号	「西谷橋橋梁上部工工事の請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議案第８５号	令和８年度日南市一般会計補正予算（第５号）	原案可決	原案可決
議案第８６号	控訴の提起について	原案可決	原案可決
諮問第２～８号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	－	原案同意
請願第４号	風田浜海岸における救急車等の進入路確保および駐車場整備に関する請願	採　　択	採　　択
議員提出議案第１３号	非核三原則の堅持を求める意見書	－	原案可決
議員提出議案第１４号	地方財政の充実・強化に関する意見書	－	原案可決

採決結果一覧

賛否の分かれた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。
なお、表中の記号は次のとおりです。（○＝賛成　×＝反対　欠＝欠席　議＝議長　監＝監査員　退＝退席）

議案番号	議案名	委員会審査結果	北山みゆき	影山逸郎	平剛典	鈴村かずえ	柿原聡子	富土洋一	杉尾麻起子	小玉弘明	北川浩一郎	谷口慎二	黒部俊泰	山田一	川口和也	前田幸雄	濱中武紀	坂元啓一	安竹博	中尾貞美	井福秀子	採決結果
報告第２１号	専決処分の承認を求めることについて	－	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案承認
議案第７９号	日南市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案否決	○	×	○	×	×	○	○	×	議	×	○	×	○	○	退	退	○	○	×	原案可決
議案第８０号	日南市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	議	×	○	×	○	○	退	退	○	○	×	原案可決
議案第８５号	令和８年度日南市一般会計補正予算（第５号）	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第８６号	控訴の提起について	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第１号	令和７年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	監	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案認定
議員提出議案第13号	非核三原則の堅持を求める意見書	－	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

注）議長は採決には加わりません。監査員は決算関連議案には加わりません。

議会日誌　8月から10月　抜粋

【8月】
- 6日　広報広聴委員会
- 7日　議会改革推進特別委員会
- 12日　会派代表者会議
- 18日　南那珂農林振興局との意見交換会(産業建設委員会、総合交通・産業活性化対策特別委員会)
- 21日　議会運営委員会、全員協議会、広報広聴委員会
- 28日　議会運営委員会、本会議(第４回定例会)、全員協議会
- 31日　本会議(質疑)、予算審査特別委員会全体会議、決算審査特別委員会全体会議・分科会

【9月】
- 2日　議会運営委員会
- 4日　本会議(追加議案質疑・採決)、予算審査特別委員会全体会議、委員会審査
- 9日　本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 10日　本会議(一般質問)、議会改革推進特別委員会、総合交通・産業活性化対策特別委員会
- 11日　本会議(一般質問)、自治会連合会理事会との意見交換会
- 14日　委員会審査
- 18日　予算審査特別委員会全体会議、本会議(予算採決)、全員協議会、決算審査特別委員会全体会議
- 24日　広報広聴委員会
- 28日　決算審査特別委員会分科会審査(29日まで)

【10月】
- 2日　決算審査特別委員会全体会議、本会議(決算採決、閉会)、全員協議会、広報広聴委員会
- 13日　議会報告会
- 14日　各地区意見交換会(南郷)
- 16日　各地区意見交換会(細田)、広報広聴委員会
- 19日　総合交通・産業活性化対策特別委員会要望活動(21日まで)
- 26日　総務市民委員会行政視察(27日まで)
- 29日　各地区意見交換会(東郷)

トピックス

９月11日（金）の午後から、日南市自治会連合会の皆様が議会の一般質問の傍聴研修に来られました。その後、９地区代表の方々と市議会議員との意見交換会を開催しました。内容は各地域の問題点や自治会長の担い手不足等、いろいろな話が交わされました。また、議員にも積極的に各地区の定例会に参加してほしいという意見も出されました。

夕方18時からは自治会連合会の皆様と市議会議員との懇親会も開催され、とても有意義な時間を過ごすことができました。

日頃から住民のために動かれている自治会長の皆様との意見交換を通して情報や課題を共有することで、より市民に身近な議会となるよう努めてまいります。



行政視察　日南市来訪

８月１９日　長野県東御市議会
１０月２０日　静岡県伊東市議会

令和8年12月定例会　開催予定

- １１月２７日（金）本会議（開会）
- １１月３０日（月）本会議（質疑）
- １２月　９日（水）～１１日（金）本会議（一般質問）
- １２月１４日（月）～１６日（水）　委員会審査
- １２月１８日（金）　本会議（閉会）

本会議の傍聴をご希望の方は、議会開催日に、庁舎本館３階の傍聴者受付までお越しください。

編集後記

暑い夏が終わり、涼しい季節となりました。いつも議会だよりをお読みいただきありがとうございます。９月の大雨では、市内各所で土砂崩れや道路の冠水などの被害が発生しました。自然災害はいつ起こるか分からないからこそ、日頃の備えや早めの避難が大切です。「これくらいなら大丈夫」という思い込みを捨て、危機意識を高める必要があります。

９月定例会では昨年度の決算審査が行われました。限られた財源の中で市が取り組んだ事業が市民の皆様の暮らしにどう寄与したか、多角的な視点で検証しています。人口減少が進む一方で行政需要や必要な歳出は増加傾向にあり、より一層シビアな事業評価が求められます。また、議員の報酬を増額する条例改正案が可決されました。これは次年度に行われる統一地方選挙以降の増額となります。

今後も市民の皆様の生活を守るため、開かれた議会として正確な情報の公開とチェック機能に努め、より身近な議会を目指してまいります。

（記）鈴村　かずえ

【広報広聴委員会】

委員長　鈴村　かずえ
副委員長　北山　みゆき
委員　影山　逸郎
委員　柿原　聡子
委員　小玉　弘明
委員　前田　幸雄